

再度のお願いになります。学校再開時の対応を以下のようにしますので、ご協力ください。

◎登校するまで

- ①朝起きたら**必ず熱を測る**
- ②**ピンク色の健康観察カード**に体温及び体調などを記入する
- ③風邪の症状についておうちの方が確認し、押印またはサインする

風邪症状があるとき・熱が37℃以上あるときは、休ませてください（出席停止になります）

その他の出席停止となる場合⇒感染が心配で休ませるとき、家族に感染者がいる場合等

- ④カードを持たせて登校させる

◎登校後

- ①検温済みかどうかのチェック←検温していない人は確認するまで教室に入れません
- ②理科室で検温後、よければ教室へ

◎授業中～下校まで

*風邪症状がみられた場合は早退←保健室で休養することはできません

新型コロナウイルス感染症は子どもの感染が分かりにくいという特徴があります。そのため、保健室では通常の対応（微熱等の場合に保健室のベッドに休養させ、経過をみて教室復帰か判断する）をすることができません。感染拡大を防ぐという観点から、症状がある児童を集団生活の場所である学校に長く置くことは避けなければなりません。大変心苦しいことではありますが、このような対応になることをご理解いただきたいと思います。

ひとりひとりが気をつけることは？

◎手洗い

感染予防の一番は手洗いです。指先（特に親指）、爪をていねいに洗いましょう。

◎咳エチケット・マスクの着用

ウイルスをまき散らさないために3つの咳エチケットを実行しましょう。

◎規則正しい生活

毎日十分な睡眠をとりましょう。朝ごはんをはじめ、食事で栄養をつけること、適度に体を動かすことも大切です。



新型コロナウイルス感染症の特徴として、**症状がすぐに出にくい**ということがあります。かかっているのに気が付かないまま生活し、周りに広げてしまうことが実際に起こっています。そのため、早退のめやすはふだんより厳しくなっています。子どもたちの集団での健康を守るため、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

